

名古屋市名東生涯学習センターで防災講座を行いました

2月7日(水)、名古屋市名東生涯学習センターで、令和5年度後期講座「災害時あなたはどうしますか?~VR体験・実験で学ぶ防災~」の受講者に水害と地震の防災講座を行いました。

水害の講座では、伊勢湾台風や東海豪雨、名東区で発生した昭和58年9.28豪雨災害の鉄砲水による被害など過去に発生した水害について説明しました。また、VRによる浸水疑似体験や高潮などの実験により、浸水の恐ろしさや事前の備えについて学んで頂きました。地震の講座では、先月発生した能登半島地震や、今年で80年を迎える昭和東南海地震など過去に発生した地震や、実験装置・ペットボトルを用いた実験を交えながら液状化現象について説明しました。また、名東区のハザードマップで、想定震度・液状化のリスクなどを確認しました。

受講者からは、「経験することがないような浸水をVRで体験するのは大切だ」「具体的な写真や映像が多く、わかりやすかった」「伊勢湾台風の風の強さに驚きました」「自分毎として事前の備えが大切」などの感想がありました。 今後も、地域防災力向上のため、多様な機関と連携した取組を進めてまいります。

